



## IEEE Nagoya Section

IEEE 名古屋支部

2012 年 事業報告

2012 年 会計報告

2013 年 事業計画 (案)

2013 年 予算 (案)

2013-2014 年度役員・理事 (案)

Section Bylaws

2012 年 12 月 1 日 (土)

# I IEEE 名古屋支部 2012 年事業報告

## 1. 支部活動

### Office・Secretary

- 1) JC 理事会および R10 理事会に Chair (R10 は Secretary) が出席し活動報告を行った。
- 2) Technical Tour Japan 2012(マイルストーン訪問ツアー, 2012 年 5 月)の名古屋地区来訪(5 月 23,24 日)を LMC(Lifetime Member Committee, Japan), JC に協力して、支部をあげて歓迎した。依佐美記念館, JR 鉄道博物館, トヨタ産業記念館などの見学への一般会員の部分参加を呼びかけ 1 組の参加があった。また, 徳川園でのレセプション(23 日)には, 支部関係者 6 名(支部役員 3 名含む)が出席した。
- 3) Nagoya Section の Bylaws を見直した。(2012/7/14 施行)
- 4) Chapter 設立に向けて Chapter Development Committee を立ち上げ新 Chair に大平孝(豊橋技科大)を任命した。新規 Chapter 設立準備を進めている。
- 5) 2013-2014 年度役員・理事選挙を実施した。
- 6) 会員からの IEEE 著作権問い合わせ等に対応した。

### Member Advancement and Nomination Committee

- 1) 11 月 7 日支部の Senior Member に「Fellow 昇格ー挑戦へのお誘いー」を送付(別紙参照)
- 2) 11 月 7 日支部の Member に「Senior メンバへの昇格」案内を送付(別紙参照)
- 3) Fellow 昇格者について 2012 年度昇格者(2012.2 発表)はなかった。
- 4) Senior Member 昇格者 4 名を得た。

### Membership Development Committee

- 1) 会員増, 学生会の活動の活性化につとめた。
  - (ア) 入会案内の配付による会員増  
IEEE の入会申込書, ステッカーなどを IEEE 本部から受領し, 主に高専での広報活動時に紹介した。
  - (イ) 名古屋支部の学生海外派遣助成制度を各高専に紹介した。
  - (ウ) 入会案内を支部主催・共催・協賛・講演行事などで配付し, 会員増に務めた。昨年比 5.7% の増加があった。
- 2) IEEE 日本ディレクター IEEE ジャパン・オフィスの百武氏のインタビューに答えた。
- 3) 各種 IEEE からのウェブアンケート等に回答した。

### Technical Activities Committee

- 1) 学術講演会, 研究会等の開催を積極的に進め, 当初目標の 20 件の企画(年内実施 17 件)を達成した。(別紙参照)
- 2) 2012 年 12 月 1 日の総会後に次期 Region 10 ディレクター 福田敏男 名古屋大学教授による特別技術講演会を開催した。
- 3) IEEE Milestone として, 明電舎による ZnO を利用した避雷器の開発を申請する方向で準備している。

### Award Committee

- 1) 2011 年度電気関係学会東海支部連合大会の IEEE 名古屋支部 Student Award (学生奨励賞)

を9名(学生員3名)に授賞した。

- 2) 2012年度電気関係学会東海支部連合大会の実行委員会に参加し、昨年同様IEEE名古屋支部学生会員を優先的に表彰する方針で臨み、結果、学生会員3名をふくむ、IEEE Student Awardを9名の学生に授与する予定である。
- 3) 2012年度電気関係学会北陸支部連合大会の実行委員会に参加し、IEEE名古屋支部優秀論文賞の募集選考(応募2名)を行ったが、論文賞授与の基準を満たさなかったため、授与は見送ることにした。

## Student Activities Committee

- 1) (Membership Development Committee と連携) IEEE 学生会の活発化に努め、名古屋大学、静岡大学 SB の活動の活性化を図った(別紙参照)。
- 2) 国際会議研究発表助成事業に16件の応募があり、選考の結果、受賞者10名を選定した。2012年度分の募集を行っている。
- 3) (Membership Development Committee と連携) 優秀学生賞を名城大学、中部大学および豊橋技術科学大で実施した(別紙参照)。

## 2. 支部会員数

2012年11月時点で会員数1,214名(LifeFellow+Fellow: 30, LifeSenior+Senior member: 62, Member: 920, GradStudent+Student member: 142, Associate member: 59)である。昨年の同時期に比して総数+66名(内訳 Fellow: -2名, Senior Member: +5名, Member: +70名, Associate Member: -8名, Student Member: +1名)と5.7%の増加である。(SAMIEEEによる)(詳細は別紙参照)

## 3. 役員会, 理事会

- 1) 第1回拡大役員会・理事会を2012年2月23日の17時より名古屋大学で開催し、2012年の支部活動全般のほか、Bylaws改訂、TTJ準備、国際会議助成について議論を行なった。
- 2) 第2回理事会を2012年7月4日にメール審議で実施し、Section Bylawsの改訂についての審議を行った。
- 3) 第3回拡大役員会・理事会を2012年10月13日の13:30より名古屋大学で開催し、2013-2014年度役員・理事選挙結果等の議題について報告・審議した。
- 4) 第4回拡大役員会・理事会をChapter代表者を交えて、2012年12月1日の14時半より名古屋大学で行った。

## 4. 学術講演会, 研究会等

2012年は主催3件、共催3件、協賛11件、計17件を実施した(別紙参照)

# II IEEE 名古屋支部 2012 年会計報告

(2012年1月1日～12月31日)

別紙参照

### III 2011-2012 年 IEEE Nagoya Section

#### 役員・監事・常設委員会委員長・理事

##### ◎役員・理事 ( Officers, Section Executive Committee Members )

**Chair** 岩田 彰 (名古屋工業大学・教授)  
**Vice-Chair** 廣田 哲夫 (金沢工業大学・教授)  
**Secretary** 間瀬 健二 (名古屋大学・教授)  
**Treasurer** 滝川 浩史 (豊橋技術科学大学・教授)

##### ◎ 監事・理事 ( Auditor, Section Executive Committee Members )

**Auditor** 石子 雅康 (豊田中央研究所)

##### ◎ 常設委員会委員長・理事 ( Standing Committee Chairs , Section Executive Committee Members )

###### Member Advancement and Nomination

清水 教之 (名城大学・教授)

**Membership Development** 所 哲郎 (岐阜工業高等専門学校・教授)

**Technical Activities** 村瀬 洋 (愛知工業大学・教授)

**Student Activities** 坂田 肇 (静岡大学・教授)

**Award** 三好 正人 (金沢大学・教授)

**Chapter Development** z 大平 孝 (豊橋技術科学大学・教授) (2012年8月より)

**Past Chair** 長尾 雅行 (豊橋技術科学大学・教授)

(参考) 支部 Chapter 役員 (各 Chapter の活動は別紙)

##### IEEE Antennas and Propagation Society Nagoya Chapter (APS)

**Chair** 菊間 信良 (名工大)  
**Vice Chair** 桑原 義彦 (静岡大学)  
**Secretary** 野口 啓介 (金沢工業大学)  
**Treasurer** 飯塚 英男 (豊田中央研究所)

##### IEEE Magnetics Society of Japan Nagoya Chapter (MAG)

**Chair:** 岩田 聡 (名古屋大学)  
**Vice Chair:** 井上 光輝 (豊橋技術科学大学)  
**Secretary and Treasurer:** 加藤 剛志 (名古屋大学)

##### IEEE Microwave Theory and Techniques Society Nagoya Chapter (MTT)

Chair:	大平孝(豊橋技術科学大学)
Vice Chair:	伊東健治(金沢工業大学)
Secretary:	伊藤良輔(オートリブ株式会社), 平田晃正(名古屋工業大学)
Treasurer:	荻戸立夫(富山大学)
Technical Committee :	花澤理宏(豊田中央研究所)

## IV IEEE 名古屋支部 2013年 事業計画

### 1. 支部活動

#### Office・Secretary

- 1) 名古屋支部における事業の活性化・充実をはかる。また、名古屋支部会員の一層の拡大を目指して広報活動を行う。さらに、IEEE Japan Council, IEEE他支部, 各Chapters, 関連学会との連携を進め、会員へのサービス業務の一層の充実に努める。
- 2) Chapter設立に向けて支援・働きかけを行う。
- 3) IEEE Milestoneの明電舎での新たな申請について推進する。
- 4) Fellow NominationとSenior Memberへのグレードアップの勧誘を行う。
- 5) IEEE 名古屋支部学術奨励賞の拡充を図り、新規の表彰について検討する。
- 6) Student Branch 設立に向けて働きかけを行う。

#### Member Advancement and Nomination Committee

- 1) Senior Memberに「Fellow 昇格ー挑戦へのお誘いー」、Memberに「Senior メンバへの昇格」案内を送付してFellow NominationとSenior Memberへのグレードアップを推進する。
- 2) 定期的に会員に呼びかけると共に、申請手順の周知を図る。特にSenior Memberへのグレードアップでは、支部推薦のReferenceは2名(通常3名)でよいことなどを積極的に伝える。
- 3) Senior Memberのグレードアップをより強力に促進するため、役員会でAPPLICATION/NOMINATION FORM FOR SENIOR MEMBER GRADEとSENIOR MEMBER GRADE REFERENCE FORMのひな形を作成しておき、その旨をMemberに伝える。また、NominatorやReferenceを見つけるのが困難なMemberに対しては、NominatorやReferenceの斡旋を行う。さらに、役員がNominatorかReferenceになることも考える。

#### Membership Development Committee

- 1) 既存Branch(名大, 静大)活動の活性化をはかる(SACと連携)
- 2) IEEE名古屋支部優秀学生賞の拡充をはかる。  
IEEE会員調査によるプロモーションを行う。(SACと連携)
- 3) 入会案内の配付による会員増をはかる。
- 4) 高専専攻科のREP Listへの登録
- 5) Section Membership Development Plansを策定する。

#### Technical Activities Committee

- 1) 学術講演会, 研究会等の主催・共催・協賛・後援を積極的に進める。年20回を目標とする。
- 2) JC History Committee委員と連携して、Milestone申請を積極的に働きかける。

## Award Committee

- 1) 電気関係学会東海支部大会学生奨励賞IEEE Student Awardを授与する。(Secretary, SACと連携)
- 2) 電気関係学会北陸支部連合大会の学生発表者を対象にIEEE名古屋支部優秀論文賞の募集を行う。北陸地区会員等を対象とする情宣を強化する。(Vice-chair, SACと連携)
- 3) 各大学優秀学生賞の普及に努める。(SACと連携)
- 4) 名古屋支部独自の Award (Nagoya Section 学術奨励賞 (仮称)) の新設を検討する。

## Student Activities Committee

- 1) 名古屋大学, 静岡大学 SB の活動のさらに活発化させる。
- 2) 国際会議研究発表助成事業の実行・発展。
- 3) 各大学における卒業論文・修士論文における優秀学生賞の普及に努め, 賞状・副賞に関する支援を行う。
- 4) 他大学に SB 設立を働き掛ける。

## Chapter Promotion Committee

- 1) 支部Chapter設立への働きかけと設立支援を積極的に行う。

## 2. 役員会, 理事会, 支部総会

- 1) 支部理事会/Annual Meeting (総会) を2012年12月1日に開催し, 2012年事業報告・決算報告, 2013年事業計画・予算計画を審議する。
- 2) 支部役員会・理事会は年3回程度の開催とし, 支部Chapter役員等を加えて拡大役員会・理事会を予定する。

## V IEEE 名古屋支部 2013年 会計予算

(2013年1月1日～12月31日)

別紙参照

## VI 2013-2014年 IEEE Nagoya Section

### 役員・監事・常設委員会委員長・理事(案)

◎役員・理事 ( Officers, Section Executive Committee Members )

Chair	間瀬健二	名古屋大学・教授
Vice Chair	堀 俊和	福井大学・教授
Secretary	水野幸男	名古屋工業大学・教授
Treasurer	穂積直裕	豊橋技術科学大学・教授

◎ 監事・理事 ( Auditor, Section Executive Committee Members )

Auditor            柘植憲治            日本ガイシ株式会社・技術部長

◎ 常設委員会委員長・理事 ( Standing Committee Chairs , Section Executive Committee Members)

Member Advancement and Nomination Committee	松本 正	北陸先端科学技術大学院大学・教授
Membership Development Committee	遠山和之	沼津工業高等専門学校・教授
Technical Activities Committee	野口敏彦	静岡大学・教授
Student Activities Committee	中村圭二	中部大学・教授
Award Committee	高橋友一	名城大学・教授
Chapter Operation Committee	大平 孝	豊橋技術科学大学・教授

理事会選出理事

Past Chair	岩田 彰	名古屋工業大学・教授
Past Chair	長尾 雅行	豊橋技術科学大学・教授 (マイルストーン担当)

(参考) 支部 Chapter 役員 (各 Chapter の活動は別紙)

IEEE Antennas and Propagation Society Nagoya Chapter (APS)

Chair:	菊間 信良 (名古屋工業大学)
Vice Chair:	桑原 義彦 (静岡大学)
Secretary:	野口 啓介 (金沢工業大学)
Treasurer:	飯塚 英男 (豊田中央研究所)

IEEE Magnetics Society of Japan Nagoya Chapter (MAG)

Chair:	岩田 聡 (名古屋大学)
Vice Chair:	井上 光輝 (豊橋技術科学大学)
Secretary and Treasurer:	加藤 剛志 (名古屋大学)

IEEE Microwave Theory and Techniques Society Nagoya Chapter (MTT)

Chair:	大平 孝 (豊橋技術科学大学)
Vice Chair:	伊東健治 (金沢工業大学)
Secretary:	平田晃正 (名古屋工業大学)
Secretary:	分島彰男 (名古屋工業大学)
Treasurer:	荻戸立夫 (富山大学)
Technical Committee :	田中宏哉 (豊田中央研究所)

## 別紙一覧

1. 2012 年会計報告, 2013 年予算(案)
2. MANC 活動報告 : Fellow, Senior Member 勧誘レター
3. TAC 活動報告 : 学術講演会・研究会等の主催・協賛・後援
4. SAC 活動報告 : 学生会, 国際会議発表支援, 学生奨励賞
5. 支部会員数動静 :
6. 各 Chapter 活動報告 (APS, MAG, MTT)
7. Nagoya Section Bylaw



Technical Tour Japan の名古屋支部レセプション(徳川園)